ASUKABOOK®

ABPs（ASUKABOOK Photoshop Tool）　マニュアル

ABPs とは？

2011 年 11 月 28 日 -1.0a

アスカネットの写真集をご利用頂き、誠にありがとうございます。

ASUKABOOK Photoshop Tool（以下、ABPs と略す）は Adobe® Photoshop® を使って ASUKABOOK のレイアウトを行う方に、より効率よく作業を進めて頂くための補助ツールです。

なお、弊社ホームページには ASUKABOOK の種類、編集上のご注意、モニタ調整と色評価、などの情報が満載されています。ぜひ一度ご覧ください。 http://asukabook.jp/

◆このマニュアルについて

●本書は、ASUKABOOK Photoshop Tool において機能、および操作の解説をするものです。

● ABPs について、調べたい項目を「もくじ」から探し出してください。
本書を Adobe® Reader® などの PDF ファイル閲覧ソフトでご覧頂く場合は、もくじページの項目番号、題目、ページ数の部分にマウスポインタを置くと　マークに変わります。クリックすると該当するページに直接ジャンプしますのでご活用ください。

●本書は、Adobe® Reader® などの PDF ファイル閲覧ソフトでご覧く場合は、「○ページをご覧ください。」と書かれた文章をクリックすると、該当ページ、および該当するホームページにジャンプできます。
マークが目印です。

●本書での説明において、実際の運用との間に相違点がある場合は、実際の運用方法を優先するものとします。

●本書はパソコンの基本的な操作を行うことできる方を対象に書かれています。特に記載のない操作については、一般的なパソコンの操作と同様に行ってください。

1．本製品（ASUKABOOK Photoshop Tool）の一部、または全部を無断で複製することを禁止します。
2．本製品（ASUKABOOK Photoshop Tool）の内容や仕様は将来予告無しに変更することがあります。
3．本製品（ASUKABOOK Photoshop Tool）は内容について万全を期して作成しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気付きの点がございましたら、弊社までご連絡ください。
4．運用した結果については、３．項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。
5．ご使用上の過失の有無を問わず、本製品の運用において発生した逸失利益を含む特別、付随的、または派生的損害に対するいかなる請求があったとしても、弊社はその責任を負わないものとします。
6．本ソフトウェア（ASUKABOOK Photoshop Tool）の解析、リバースエンジニアリング、デコンパイル、ディスアッセンブリを禁じます。
7．アスカネット、ASUKABOOK、ASUKABOOK Photoshop Tool、およびそのロゴは株式会社アスカネットの登録商標です。
8．Adobe® Photoshop®、Adobe® Reader®　アドビシステムズ株式会社の登録商標です。
9．Windows は米国マイクロソフト・コーポレーションの登録商標です。MacOS は Apple Inc. の登録商標です。

免責事項

本書記載されている内容は、あくまで参照用として示すものです。また、記載内容は予告なく変更される場合があります。従って当該情報が株式会社アスカネットの責務として解釈されるわけではないことをご了承ください。株式会社アスカネットは、本マニュアルにおけるいかなる誤謬、また不正確な記述に対してもなんら責任、補償を負うものではありません。

株式会社　アスカネット

目次

1.　ABPs の概要　・・・

1. ABPs の概要

1-1.　ABPs の特徴

①ホワイトベースの自動生成

ABPs は、Adobe® Photoshop® 上においてホワイトベースを自動生成することができます。この機能により、ホワイトベースを用意するために ASUKABOOK のダウンロードサイトにアクセスする必要が無く、素早く、正確なホワイトベースを用意することができるようになりました。

なお、「ABPs」は Adobe® Photoshop® の PSD 形式ファイルから注文用 PDF ファイルを書き出すことができます。このため、レイアウトしたホワイトベースファイルはレイヤーを統合せずにそのまま残しておくことを強くお薦めします。後に修正が生じた場合に大変に便利です。

また、ホワイトベース作成後に Adobe® Bridge® を自動起動させることができ、ブック全体のページ一覧をご覧になるのに便利です（ページナビケーション機能）。

2011 年 11 月の時点でアスカネットがご提供している ASUKABOOK の全種類（インデックスブックを除く）に対応しています。

②アスカネット注文用 PDF の自動生成

ホワイトベースへのレイアウトが終わったら、「File Checker」ボタンを押してレイアウトした元ファイルを選ぶだけで自動的に File Checker 作業が作動し、アスカネット注文用 PDF を生成することができます。

PSD 形式ファイルを JPEG に変換したり、そのファイルを File Checker にドラッグ & ドロップする手間を自動化しました。

③ブック変換機能

ブックの種類、サイズ、ページ数などを変更する機能です。例えば、「A3Q」サイズを作成してから、同じ写真素材とレイアウトを利用して縮小した「B5Q」サイズを作る、という行程がより簡単になりました。いままでこの作業には、別途にダウンロードした「リサイズアクション」を Adobe® Photoshop® に組み込むなど、いくつか煩雑な手順を踏まなければなりませんでしたが、この手間を大幅に簡略化しました。

④オートレイアウト

あらかじめセレクトが終わった写真素材を、ファイル名順に自動でレイアウトする機能です。1 ページ当たり 1 枚から、16 枚までの配列を指定することができます。

⑤ページナビケーション

Adobe® Photoshop® に付属するファイル閲覧ソフト「Adobe® Bridge®」を利用したページナビケーションが行えます。

1-2.　必要な作動環境

Adobe® Photoshop® を使って ASUKABOOK 注文用の PDF ファイルを制作するためには、下記の作動環境が必要です。

Adobe® Photoshop® CS4、Adobe® Bridge® CS4

もしくは、Adobe® Photoshop® CS5、Adobe® Bridge® CS5

いずれの場合も　MacOC、Windows 共用です。「ABPs」はアドビスクリプトで作動するため、OS の違いによる影響をあまり受けません。Adobe® Photoshop® 、および Adobe® Bridge® が正常に作動する状態であれば作動します。

◆この他に弊社がご提供するファイル検査および PDF 出力ソフト「File Checker」が必要です（無償）。

「File Checker」については、2 ページをご覧ください。

File Checker（ファイル チェッカー）　について

「File Checker」とは、ホワイトベースを検査し、ASUKABOOK 注文用の PDF データを生成するソフトウェアです。

◆点検内容　ブックの種類、サイズ、ページ数、背表紙の厚み、 解像度、埋込プロファイル　です。
（レイアウトデザインまでは検査できませんのでご了承ください）

◆ ASUKABOOK 用の発注書を埋め込みます。

◆「File Checker」は最新のものをご使用ください。
2011 年 11 月現在の最新は　Mac 版は 3.0.4、Windows 版は 3.0.2　となります。
ボードプレミアム、レイフラット仕様などの新製品については　2.3.1 以前では対応していないため、制作できません（エラーとなります）ので、ご注意ください。

「File Checker」のダウンロード先は　https://uploader.asukabook.jp/fc/　です。
ダウンロードには、ユーザー ID、電話番号の入力が必要になります。

2. ABPs のご利用にあたっての注意事項

2-1. 概要

「ABPs」は、アドビ社が提供するアドビスクリプトにて制作されています。
アドビスクリプトとは、一連の操作を実行するようアプリケーションに命令する一連のコマンド（命令）のことで、ほとんどのアドビ製アプリケーションにおいて、繰り返し作業の自動化や複雑な計算を行ったり、グラフィカルユーザインターフェイスからでは利用できない機能を利用するなどの場合に、このスクリプトを使用しています。このため、MacOS、Windows などの OS に関係なくアドビ製品を作動させることができます。また、このスクリプトの使用により、アプリケーション本体が損傷することがないことも特徴です。

2-2. 小さな文字・細いライン についてのご注意

Adobe® Photoshop® は、ピクセルデータなどのラスタライズデータを扱うアプリケーションです。Adobe® Photoshop® 上で描かれた、および貼付された全てのオブジェクト (画像、フォント、ラインなど) はラスタライズされて PDF ファイルに出力されます。このため、小さな文字や、細い線などが不鮮明になる傾向にあります。このことを踏まえた上でのデザインを行って頂くようにお願いいたします。

また、書き出された PDF は、必ず開いて確認するようお願いいたします。詳細部分を確認する際は、表示拡大率を 100% 以上にして確認してください。なお、ラスタライズ後の解像度は 271dpi（ASUKABOOK 標準解像度）です。

2-3. その他

●「ABPs」にて生成されるホワイトベースは、本文ページ（開始ページ、見開きページ、最終ページ）については仕上がり寸法より「裁ち落とし」分だけ大きくなっています。

詳しくは、本書の「12-2.　塗り足し領域について」33 ページをご覧ください。

3.　ABPs のインストール

「ABPs」は、「ASUKABOOK.jp」のホームページの「ダウンロード」タブからダウンロードしてください。この章では「ABPs」のダウンロードが完了しているものとして、インストールの解説を進めます。

●インストール方法は MacOS も Windows も同様です。

3-1.　ダウンロードしたファイルの解凍

ダウンロードした「ABPs.zip」は圧縮されていますので、解凍してください。

◆ダウンロードしたファイルの解凍

●ダウンロードされたファイルは「Zip」（ジップ）という圧縮されたファイルになっていますので、そのままでは機能しません。必ず解凍してからお使い下さい。解凍すると「ABPs」というフォルダが出てきます。インストールの際に判りやすいのでデスクトップに置いて下さい。

● MacOS には「zip」の解凍ソフトが標準装備されていますので、ダブルクリックすると自己解凍します。

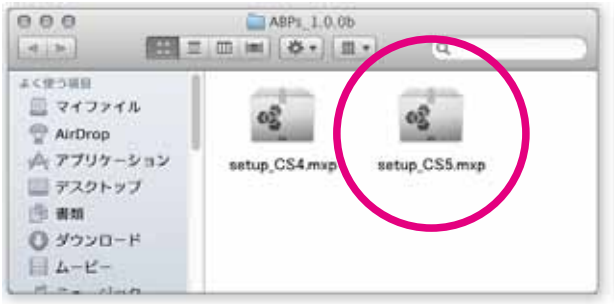
● Windows XP Service Pack3、Windows Vista、Windows 7 の場合は OS の標準機能として Zip ファイルを解凍することが出来ます。
しかし、Windows XP Service Pack2 以前のバージョンでは、解凍用のソフトウェアが内蔵されていませんので、別途ご用意ください。

解凍すると「ABPs」フォルダが現れます。
中には 2 つのインストーラーファイルが入っていることを確認してください。

setup_CS4.mxp
　・・・Adobe® Photoshop®-CS4 用の「ABPs」です。
setup_CS5.mxp
　・・・Adobe® Photoshop®-CS5 用の「ABPs」です。

3-2.　MacOS でのインストール

MacOSの場合

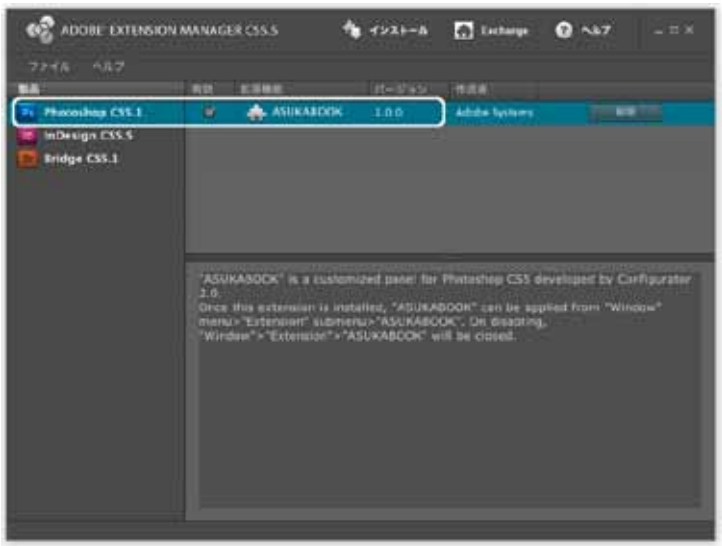


手順1　ご利用になる Adobe® Photoshop® のバージョンに合わせて「ABPs」のインストーラを選択し、ダブルクリックしてください。

●ここでは、Adobe® Photoshop® CS5 で解説します。

手順2　「ADOBE EXTENSION MANEGER」が起動します。右図のように拡張機能インストールの承諾を求められますので、「承諾する」をクリックしてください。

左側の製品欄の「Photoshop」の項目に対して、拡張機能欄に「ASUKABOOK」が表示されていればインストールは成功です。
（右図白枠部分）



3-3.　Windows でのインストール

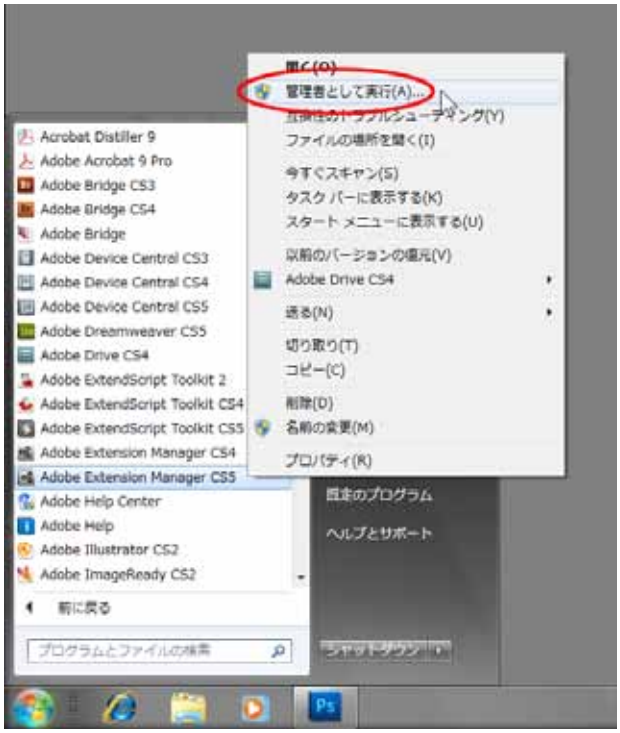
Windowsの場合

Windows でのインストールでは、「ADOBE EXTENSION MANEGER」を管理者権限で確実に起動する必要があります。そこで下記の様な手順で行ってください、

手順 1「スタート」から「すべてのプログラムをクリックし、「ADOBE EXTENSION MANEGER」を探し出します。さらに「ADOBE EXTENSION MANEGER」を右クリックし、「管理者として実行」をクリックします。

●途中で「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」というメッセージが表示された場合は「はい」をクリックしてください。

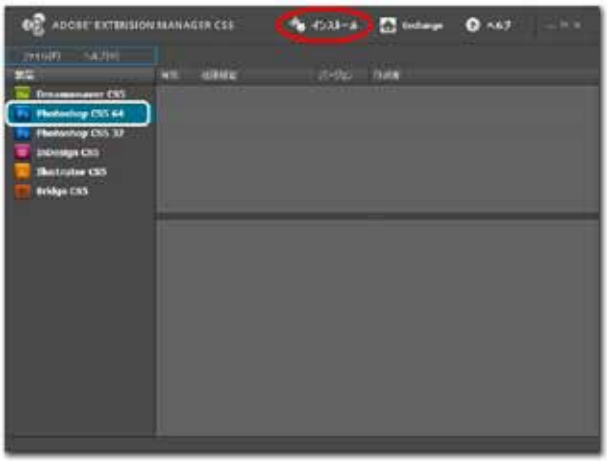
●ここでは、Adobe® Photoshop® CS5 で解説します。



手順 2「ADOBE EXTENSION MANEGER」のダイアログが起動します。

●左の欄に現在インストールされている Adobe 製品が表示されます。
Adobe® Photoshop® CS5 を選択してから（右図白枠部分）、ダイアログの上方にある「インストール」（右図赤丸部分）をクリックします。

● Windows7 64bitf 版 を ご 利 用 の 方 は、「Adobe® Photoshop® CS5 64」を選択してください。

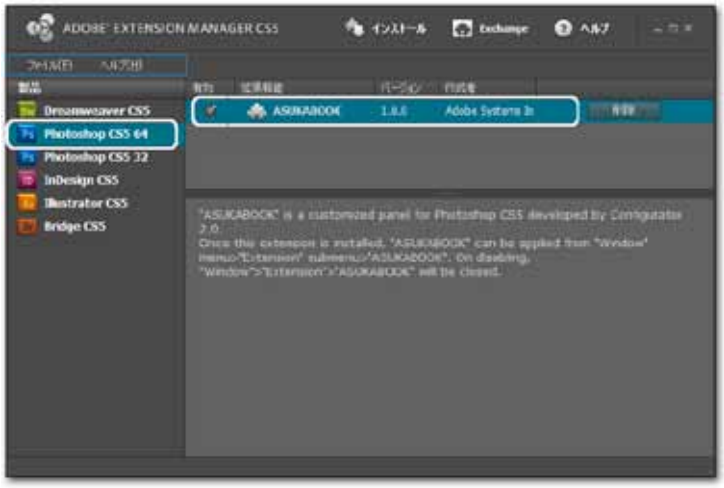


手順３

「ADOBE EXTENSION MANEGER」ダイアログの「インストール」をクリックするとファイルブラウザーが表示されますので、「setuo_CS5.mxp」を選択してダブルクリックしてください。

右図のように拡張機能インストールの承諾を求められますので、「承諾する」をクリックしてください。

左側の製品欄の「Photoshop」の項目に対して、拡張機能欄に「ASUKABOOK」が表示されていればインストールは成功です。
（右図白枠部分）



4.　「ABPs」の起動

手順 1　まず、Adobe® Photoshop® を起動してください。

● 「ABPs」は、Adobe® Photoshop® CS4 上、もしくは Adobe® Photoshop® CS5 上から起動させます。

手順 2　Adobe® Photoshop® のメインメニューの「ウィンドウ」から「エクステンション」と進み、さらにサブニューの「ASUKABOOK」をクリックしてください。

ABPs パネルが起動します。

5.　ホワイトベースの生成

アスカネットでは ASUKABOOK の商品名、サイズ、ページ数に合わせたベースファイルを用意しており、これを「ホワイトベース」と呼んでいます。「ABPs」はホワイトペースを自動生成する機能を持っています。

手順 1　「ABPs」パネルの「新規ブック」をクリックします。

手順 2　「ABPs」の免責事項が表示されます。
ご一読頂き、「OK」新規ホワイトベースのダイアログが表示されますので、「OK」をクリックしてください。

●この行程が面倒である場合は、「次回以降表示しない」にチェックを入れてください。

◆参考◆

ASUKABOOK の特徴、種類については弊社ホームページ http://asukabook.jp/products/about.html　をご覧ください。

手順 3　画像解像度に関するメッセージが表示されます。
これは Adobe® Photoshop® の「新規作成」での解像度の単位に関するものです。「ABPs」を始めてご使用になる場合は、必ずご確認ください。

新規作成の解像度単位の確認

Adobe® Photoshop® のメインメニュー「ファイル」から「新規」をクリックします。

「解像度」の欄を確認します。

「pixel/inch」に設定されていることを確認してください。もし、「pixel/cm」になっている場合には、変更してください。

手順4 これから制作するホワイトベースの仕様を設定します。ブックタイプ、サイズ、ページ数などを選択します。

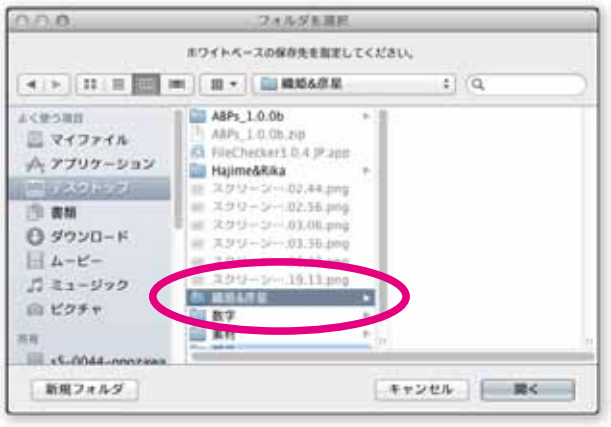
ASUKABOOK の特徴、種類については弊社ホームページ http://asukabook.jp/products/about.html　をご覧ください。

全ての欄を選択したら「OK」をクリックしてください。

「Bridge で開く」にチェックを入れておくと、ブックの各ページ一覧のために Adobe® Bridge® が別ウインドウとして起動します。

10 ページの「ご注意」をご覧ください。

手順５ 前の行程で「OK」ボタンをクリックしたことにより、「フォルダを選択」ダイアログが表示されます。
これから作成するブックファイルを保存する場所を選択して、「開く」ボタンをクリックすると、ホワイトベースの作成が始まります。。



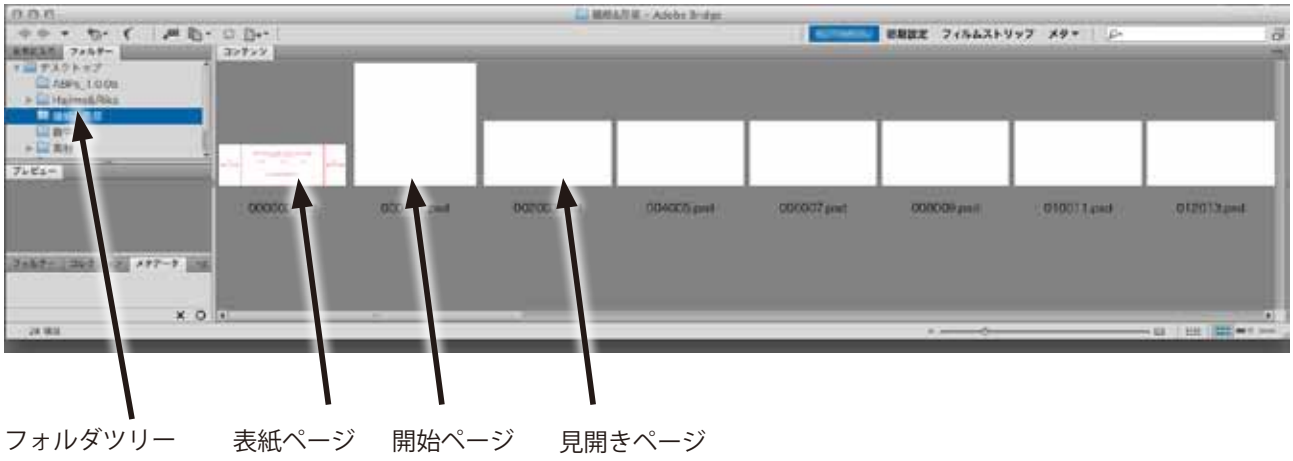
●ホワイトベースの作成には多少の時間が掛かります。時間はブックサイズ、ページ数、お使いのコンピュータの能力により異なります。

右図のメッセージが表示されるとホワイトベースの用意ができました。

ご注意

●ボックスやケースにデザインができる商品には、同時に「ケース用ホワイトベース」も生成されます。
●「ART LX」「ART LX 本革」「ART LX レイフラット仕様」は表紙が合皮、もしくは本革のため、お客様がデザインすることができません。これらの商品のファイル名「000000.psd」は表紙ではなく、ケースを示します。
●「手順 4」の「Bridge で開く」にチェックを入れた場合には、Adobe® Bridge® が下記の様にカスタマイズされて表示され、表紙ページ、ケースページを含むホワイトページの全ページ分が閲覧できます。

Adobe® Bridge® で各ページの一覧を確認できます。



解説　カラープロファイルについて

① 写真素材として使用する画像ファイルには、必ずカラープロファイルを埋め込んでください。カラープロファイルは「sRGB」、もしくは「AdobeRGB」をご利用ください。
なお、プロファイルが埋め込まれていない画像ファイルについては、お客様がご利用のコンピュータの環境により、色調が本来の状態より異なる場合がありますので、ご注意ください。

現在の MacOS、および Windows 上で扱われる画像については、カラープロファイルを埋め込んで流通させることが、色調を維持する上での基本となっています。よって、カラープロファイルが埋め込まれていない画像については、印刷においても色の保証ができませんのでご了承ください。

② 「手順 4」においてカラープロファイルを選択する場合は、原則としてお使いのデジタルカメラに設定されているカラープロファイルと同じプロファイルを選んでください。

画像ファイルのカラープロファイルは画像入力機器の状態によって決まります。デジタルカメラで JPEG 撮影の場合は、工場出荷状態では「sRGB」に設定されています。なお、デジタルカメラを操作して撮影プロファイルを変更すれば「AdobeRGB」を利用することができます。詳しくはお使いのデジタルカメラの取扱説明書をご覧下さい。

JPEG 撮影の場合	デジタルカメラをお使いの場合、工場出荷状態では JPEG 撮影の画像は「sRGB」になります。また、デジタルカメラを操作して撮影プロファイルを変更すれば「AdobeRGB」を利用することができます。
RAW 撮影の場合	撮影前ではなく、RAW データ現像の時点で「sRGB」もしくは「AdobeRGB」を選択することが出来ます。
フィルムスキャニングの場合	フィルムスキャナーのドライバーソフトの設定によります。機種によってはカラープロファイルを埋め込んでいないものもありますので、運用の際にはご注意ください。

③ CMYK 画像はご利用にならないようにお願い致します。

ASUKABOOK では「RGB 入稿方式」を採用しています。このため、「ABPs」でもホワイトベースを「RGB モード」で生成し、カラースペースを「sRGB」もしくは「AdobeRGB」を選択して頂くようにしています。このためご利用になる画像やイラストは原則として全て「RGB モード」のものをご利用ください。
Adobe® Photoshop® の作動としては、RGB モードで作成されたホワイトベースに対して CMYK 画像を貼付（コピー）しても自動的に RGB モードに変換されますが、CMYK カラープロファイルの特性上、RGB モードに戻した場合の色調は保証の限りではありませんのでご注意ください。

6.　注文用 PDF の作成

各ページのレイアウトが終わりましたら、アスカネット注文用 PDF の書き出しを行います。

手順 1「ABPs」パネルの「ファイルチェッカー」ボタンをクリックします。

手順 2「File Checker」を選択

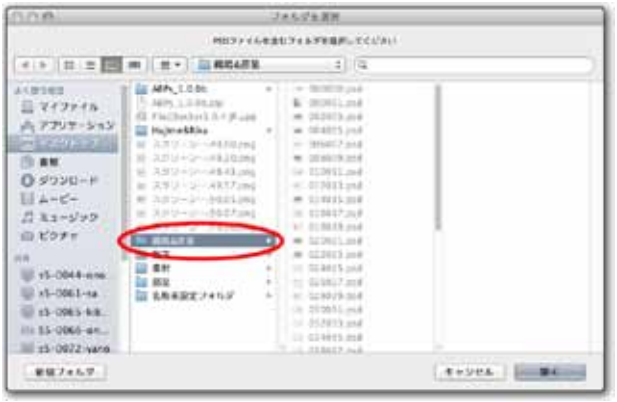
「File Checker」を選択してください」というメッセージのダイアログが表示されますので、「File Checker」を選んでください。

参考

「File Checker」については、2 ページに解説がありますのでご覧ください。

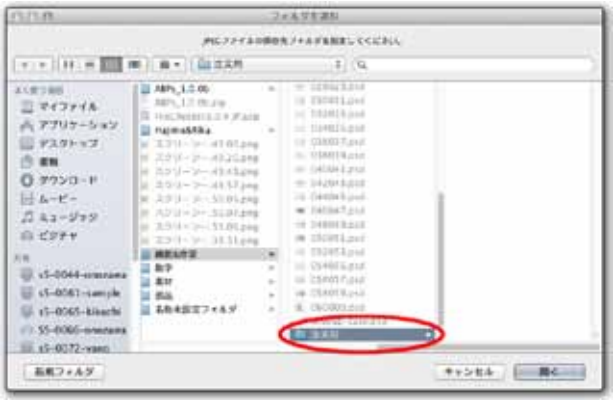
手順 3　**レイアウトファイルを選択**

「PSD ファイルを含むフォルダを選択してください」というメッセージのダイアログが表示されますので、Adobe® Photoshop® でレイアウトを行った各ページの入ったフォルダを選択してください。



手順4 JPEG 保存用のフォルダを選択

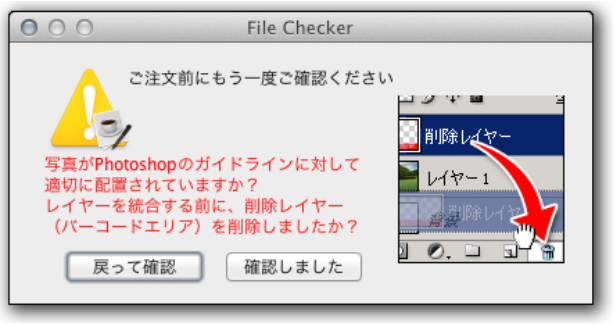
「JPEG ファイルの保存先フォルダを指定してください」というメッセージのダイアログが表示されます。
Adobe® Photoshop® でレイアウトを行った各ページの PSD 形式ファイルのコピーを取り、JPEG に変換します。
その JPEG ファイルの保存先フォルダを選択してください。



◆参考◆

Adobe® Photoshop® が JPEG ファイルを生成するのに数分かかります。この間、画面には右図の様に各ページのファイルが表示されます。
この時間はブックサイズ、ページ数、お使いのコンピュータの能力により異なります。

すべてのページの JPEG 生成が終わると、右図の様なメッセージが表示されますので、「確認しました」ボタンを押してください。



ホワイトベースには編集上の注意事項が数カ所に入っています。「ABPs」はこの注意事項を自動的に削除する機能を備えていますので、ここでは無条件に「確認しました」ボタンを押して頂いて構いません。

手順5 注文情報の入力

「File Checker」がファイルを確認した結果、異常がない場合には、右図のダイアログが表示されます。

●商品名、サイズ、ページ数を確認してください。

●商品によりオプションがありますので、「本文仕上げ」、「箔押し文字」などの指定を行ってください。

●設定が終わったら「OK」をクリックしてください。

ご注意

「部数」の初期設定は「1」になっていますので、必要な部数を入力してください。

ご注意

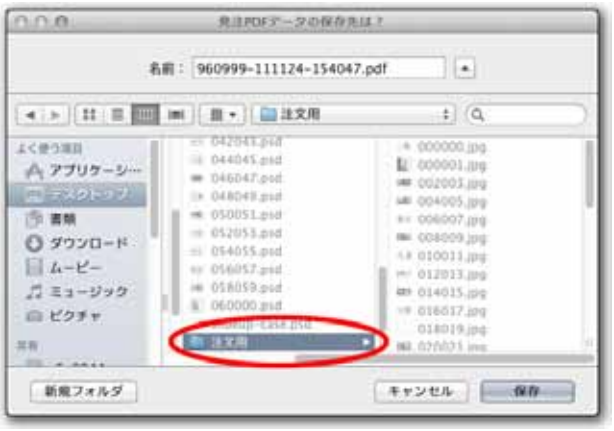
備考欄はお客様自身のメモとしてお使いください。

入稿された PDF データは自動化ラインで生産が行われるため、弊社では備考欄をチェックいたしません。弊社への連絡事項をこの備考欄に記入しないでください。

弊社へのご連絡、ご要望は担当の営業員、もしくはサポートセンターへお寄せください。

フリーダイヤル　0120-520-410

手順6 注文用 PDF ファイルの保存先を選択し、「保存」をクリックしてください。



ご注意

PDF のファイル名は「File Checker」により自動生成されますので、このファイル名を書き換えないでください。書き換えてしまうと弊社でお客様の特定ができなくなり、受注確定ができないことからエラーとなってしまいます。

右図のようなメッセージが表示され、注文用 PDF が書き出されました。

「OK」をクリックしてメッセージを閉じてください。

手順 7 書き出された PDF ファイルはご発注の前に必ず「Abode® Reader®」で開いて、全ページを確認してください。

◆参考◆

MacOS では付属の「プレビュー」で PDF ファイルを閲覧できますが、表示が不正確な場合があるようです。「Adobe® Reader®」を使用されることをお薦め致します。

Adobe® Reader® のダウンロード先は Adobe ホームページ内、http://get.adobe.com/jp/reader/　となります。

7.　Uploader（アップローダー）　による注文

「Uploader」（アップローダー）とは、「File Checker」で作成した PDF データをインターネットを利用した送信により、アスカネットへ注文するソフトウェアです。アスカネットの受注サーバーに暗号化して送信するため、セキュリティーの高い注文が行えます。

◆受注可能なデータは、「File Checker」によって作成された「ASUKABOOK 注文用 PDF」である必要があります。これ以外の PDF ファイルは ASUKABOOK 注文用データが埋め込まれていないためにエラーとなりますので、ご注意ください。

File Checker　　**注文用 PDF**　　**Uploader**

「Uploader」の入手先

「Uploader」は登録制になっております。ご契約後において、「Uplaoder」のご登録がお済みでない方は、
http://asukabook.jp/order/toroku_uploader_data.html　からご登録ください。
登録完了後、メールにて Uplaoder のご案内をいたします。既に登録をしている方で、再入手をご希望の場合は、下記 URL から行えます。インターネットブラウザーの「お気に入り」に登録しておくことをお奨めいたします。
https://uploader.asukabook.jp/service/upload.php（アスカネットとご契約によるユーザー ID の入力が必要です）

8.　受注後の流れ・キャンセル・増刷

8-1. 毎日 23 時 59 分 59 秒までにインターネットからアップロード送信によりご注文頂いたものを、翌営業日から起算して 6 営業日に出荷させて頂きます。

8-2. ご注文の日時は、アップロード完了後の 30 分前後で返信される「注文データ受信のお知らせ」のメールに記載されている「受付日」をご確認ください。

8-3. 出荷については ASUKABOOK ホームページの「納期カレンダー」にてご確認頂けます。
http://asukabook.jp/calendar/index.html

8-4. お客様自身によるキャンセル処理は、アップロード送信当日の 23 時 59 分 59 秒まで可能です。「注文データ受信のお知らせ」メールの中にキャンセルサイトへのリンクが有りますので、ご利用ください。

8-5. キャンセルが送信の翌日になってしまった場合は、AM9:00 までに　info@asukabook.jp まで E メールにてご連絡下さい。
この際、ユーザー ID、お客様名、キャンセルされる PDF ファイルのファイル名　を必ずご連絡ください。
この時間を過ぎた場合には、別途キャンセル料金がかかりますのでご了承ください。

8-6. 受注確定の場合は、翌営業日に「確認書」がアスカネットより FAX にて送信されます。

8-7. 3 ヶ月以内の増刷発注は、「確認書」FAX 用紙をアスカネット・プロダクトセンターへ再度 FAX して頂くと増刷価格対応になります。

9.　ブック変換

すでにレイアウトができあがった写真集のデータを使って、ブックの種類、サイズ、ページ数を変えることによって別の写真集を作ることができます。

例えば、「ART EX、A3Q、レイフラット仕様、60 ページ」を「ハードカバー、B5Q、40 ページ」に変換することができます。

作動としては、変換元のファイルはそのまま保存され、変換先に指定したフォルダに変換によるコピーファイルが作成されます。

9-1.　サイズ変更の制限事項

①サイズの変更は、縮小の方向のみです。つまり「大きいサイズから小さいサイズへの変換」のみであり、小さいサイズから大きいサイズへ変換することはできません。このため、制作の際には必要とするサイズの最大サイズからレイアウトを初めてください。

②ブックの種類、サイズを変更せずに、ページ数のみを変更すれば、ページを増やすことも、減らすこともできます。（一部制限あり）

③縦横比が異なるブックサイズへの変換は出来ません。

変換できる例；A3Q → B5Q　　変換できない例；A3Q → A4　（正方形→縦型）

④同じ種類（製本形式）であっても、製品として存在しないブックサイズへの変換はできません。

例　ART LXA3Q → ART LX CD（ART LX には CD サイズはありません）

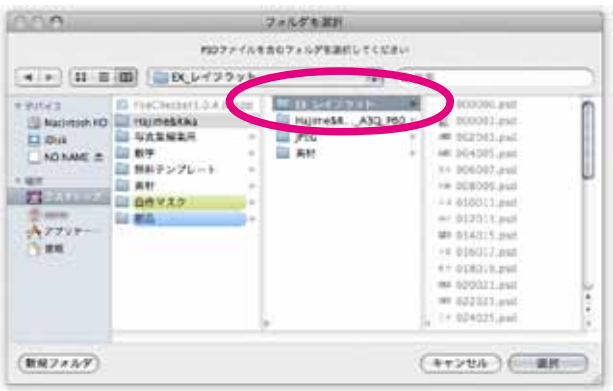
9-2.　ブック変換の操作

手順 1「ABPs」パネルから「ブック変換」をクリックしてください。

ご注意

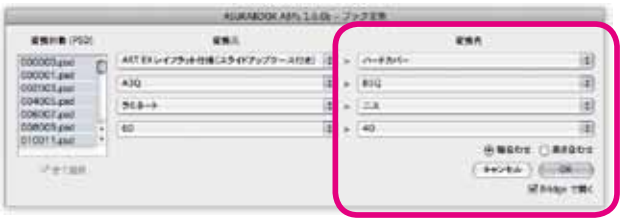
この時、画像ファイルを開いていると下図のメッセージが表示されます。全ての画像ファイルを閉じてから、もう一度「手順 1」を行ってください。

手順 2「フォルダを選択」ダイアログが表示されますので、変換元の PSD 形式画像が入っているフォルダを選択してから、「選択」ボタンをクリックしてください。



「ブック変換」ダイアログが表示され、変換元のファイルを解析した内容が表示されます。

手順 3「変換先」のブックの種類、サイズなどを設定してください。



●ここでは下記のような変換設定を例にとります。
変換元
　ブックタイプ =ART EX、レイフラット仕様、スライドアップケース付き
　ブックサイズ = A3Q
　本文仕上げ = ラミネート
　ページ数 = 60

変換先
　ブックタイプ = ハードカバー
　ブックサイズ = B5Q
　本文仕上げ = ニス
　ページ数 = 40

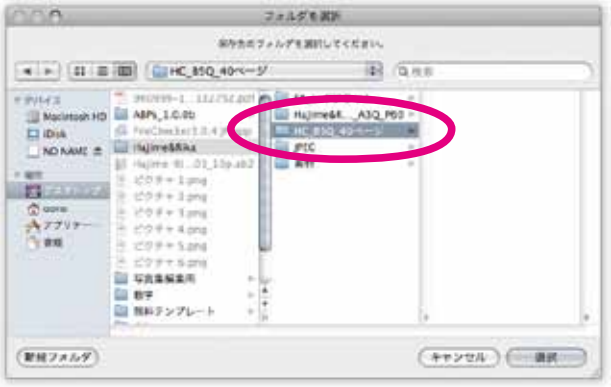
設定したら、「OK」ボタンをクリックします。

●ページ数を変更する場合の設定方法については、本書の「9-3.　ページ数の変更」22 ページに詳しい解説があります。

●サイズ変換を指定した場合、ページの縦横寸法に多少の違いが生じることがあります。
「幅合わせ」にチェックを入れると横寸法を優先します。「高さ合わせ」にチェックを入れると縦寸法を優先します。
初期設定では「幅合わせ」が指定されています。

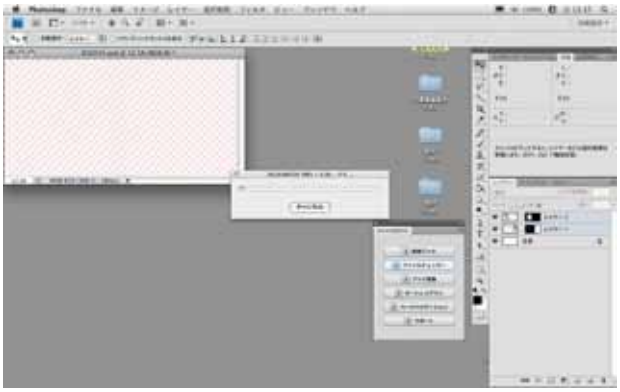
●「Bridge で開く」にチェックを入れておくと、変換先（変換後）のフォルダが自動的に Adobe® Bridge® で一覧表示されます。

手順4「フォルダを選択」ダイアログが表示されますので、変換先のフォルダを選択し、「選択」ボタンをクリックしてください。



「選択」ボタンをクリックすると Adobe® Photoshop® が変換を始めます。

●ブック変換にはしばらく時間がかかります。時間はブックサイズ、ページ数、お使いのコンピュータの能力により異なります。



変換が終了すると右図のようなメッセージが表示されます。

ご注意

なお、本書で示した例の場合、右図のようなエラーメッセージが表示されます。

これは、変換元と変換先のブックタイプが異なることから起こるものです。

　変換元「ART EX、レイフラット仕様、スライドアップケース付き」

　変換先「ハードカバー」

変換元にはケースファイルが存在しますが、変換先のハードカバーはケースファイルを必要としません。

「ABPs」のブック変換機能はブックタイプの変換種類を多くしたため、このようなエラーメッセージが表示される場合がありますが、最終的に「ファイルチェッカー」ボタンにより注文用 PDF ファイルが作成できれば問題ありません。

9-3.　ページ数の変更

ブック変換の際に、変換元のブックに対してページ数を減らしたり、増やしたりすることができます。

9-3-1.　ページ数を減らす場合

◆例えば、「60 ページ」から「40 ページ」を制作する場合

前記の「手順 3」の時に「ページ数」を設定すると、右図のダイアログが表示されます。

この例の場合、20 ページ分を減らします。

これは 10 見開き分に相当しますので、削除候補のページをクリックで指定してください。

●「リセット」ボタンの下方にカウンターがありますので、「10/10」と表示されるまで、削除候補となる見開きを選択してください。

●削除候補のページを間違えた場合など、やり直す場合には「リセット」ボタンをクリックしてから、再度やり直してください。

9-3-2.　ページ数を増やす場合

例えば、「60 ページ」から「80 ページ」を制作する場合は、変換元の最終ページ（60 ページ目）が、変換先の最終ページ（80 ページ目）にコピーされ、変換先には 60 ページから 79 ページまでの 10 見開き分のホワイトベースが追加されます。

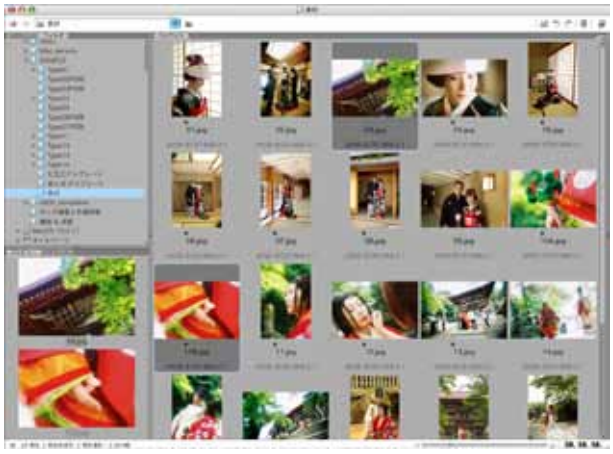
変換元（60 ページ）

変換先（80 ページ）

10.　オートレイアウト

「ABPs」には、写真素材を選択してから ASUKABOOK の各ページに配置を行う「オートレイアウト」と呼ばれる機能があります。この機能は 1 ページに何カットを配置するかを事前に設定するものですが、ここではよく使われる 1 ページに 1 カットの例でご説明いたします。

手順 1 はじめに素材となる写真のセレクトを行ってください。セレクトした写真は 1 つのフォルダにまとめてください。



ご注意

- 「ABPs」のオートレイアウトで認識する画像形式は「JPEG」のみですのでご注意ください。
- オートレイアウトでは表紙のレイアウトは行いません。本文で使用するカットのみを揃えてください。

手順 2 次に Adobe® Photoshop® の「ABPs」パネルから「オートレイアウト」をクリックしてください。

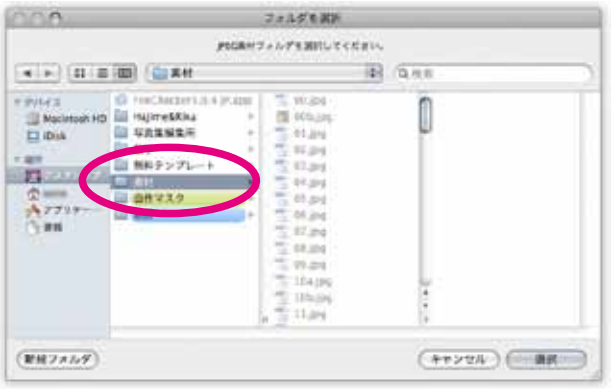
ご注意

この時、画像ファイルを開いていると下図のメッセージが表示されます。全てのファイルを閉じて「手順 2」を再度行ってください。

オートレイアウトのダイアログが表示されます。

手順３「画像素材フォルダ」欄の「参照」ボタンをクリックします。

「フォルダを選択」ダイアログが表示されます。
セレクトした写真が入っているフォルダを選択し、「選択」ボタンをクリックしてください。

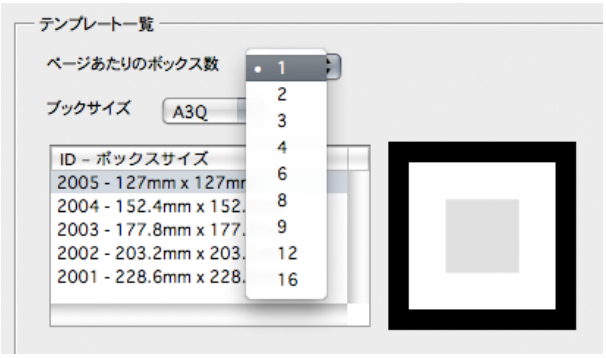


手順４ 画像素材が入っているフォルダが解析され、「テンプレート一覧」欄と「レイアウト情報」欄に必要な情報が表示されます。これらの情報を考慮してテンプレート一覧の設定を行います。

テンプレート一覧

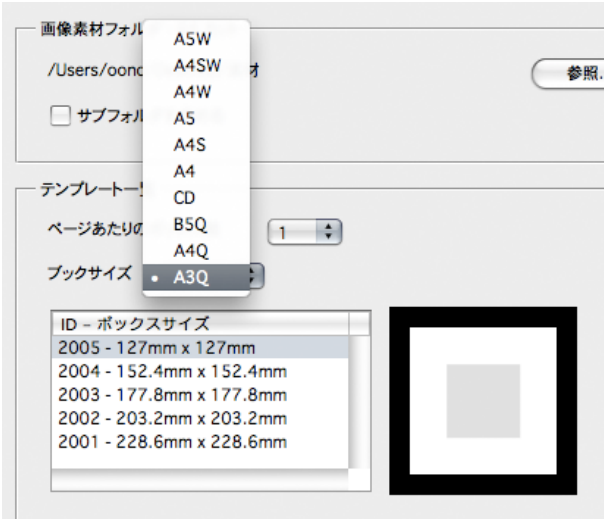
①ページあたりのボックス数

1 ページあたりにレイアウトする画像のカット数を指定します。選択できるカット数は 1、2、3、4、6、8、9、12、16、初期設定は「1」になっています。



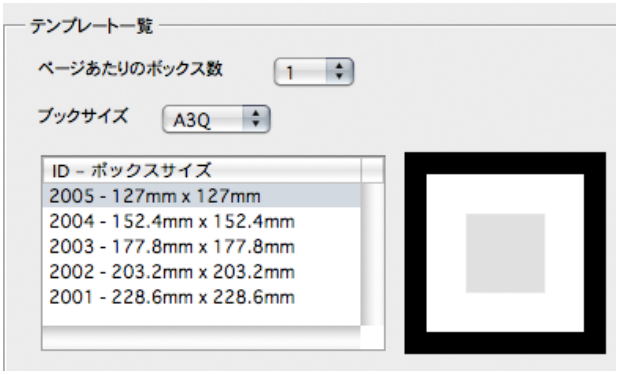
②ブックサイズ

制作したいブックのサイズを選択してください。

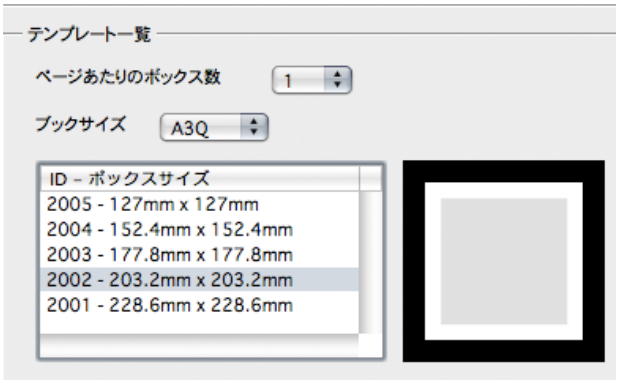


●「ページあたりのボックス数」と「ブックサイズ」を指定することにより、選択できるボックスサイズが変わります。どれかを選択して下さい。

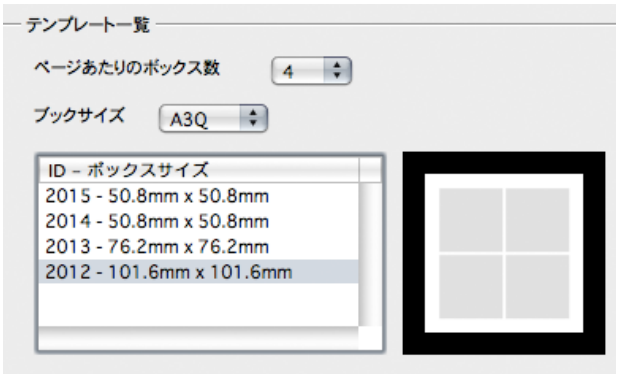
●オートレイアウトオプションによる 1 カットのサイズ指定は、全ページ共通となります。各ページごとにサイズを変更することはできません。もし、変更する必要がある場合には、オートレイアウト後に手動にて行ってください。



例　1 ページあたりのボックス数＝ 1
ブックサイズ＝ A3Q
ボックスサイズ＝ 127 × 127mm



例　1 ページあたりのボックス数＝ 1
ブックサイズ＝ A3Q
ボックスサイズ＝ 203.2 × 203.2mm



例　1 ページあたりのボックス数＝ 4
ブックサイズ＝ A3Q
ボックスサイズ＝ 101.6 × 101.6mm

③レイアウト情報

画像素材が入っているフォルダの情報です。

この例の場合、1 ページあたりのボックス数を「1」に指定しているため、画像の数（64 枚）から必要とされるページ数は「64 ページ」になります。

ASUKABOOK では 70 ページ分のホワイトベースが用意されますので、空白ページが 6 ページになることが判ります。

手順 5 テンプレート一覧の設定を行ったら、「次へ」ボタンをクリックします。

●この時点では「その他のオプション」の設定ができていないため、「OK」ボタンをまだ押すことができません。

「その他のオプション」が表示されます。

④ブックオプション

前項の「手順 4」でブックサイズとページ数が決まりましたので、残りの設定であるブックタイプ、本文仕上げ、カラープロファイルを設定してください。

⑤レイアウトオプション

「ファイル名」

ここにチェックを入れると、画像のファイル名をレイアウトに含めることができます。

ファイル名は画像の「内側」、「外側」、画像に対する寄せを選択することができます。

⑥レイアウトオプション

「キーライン」

画像の縁にキーライン（枠線）を入れることができます。キーラインは太さと色を設定できます。

●キーラインの太さの初期設定値は「6pt」、約 0.5mm です。

●黒背景で、キーラインを白色に設定する場合、3pt 以下の太さにするとジャギーが発生するなどの理由で綺麗に印刷できない場合があります。

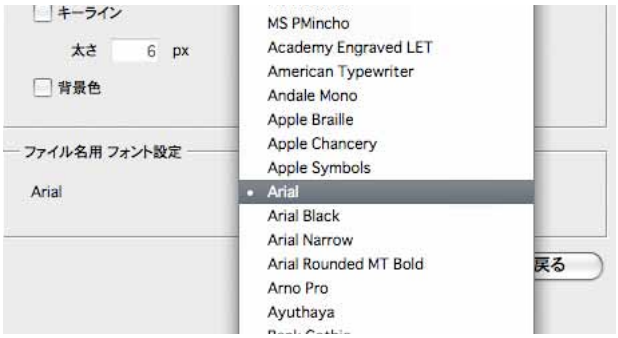
「背景色」

背景色を設定できます。

もし、背景色を「黒色」に設定した場合、キーラインやファイル名は忘れずに「白色」に設定してください。

⑦ファイル名用フォント設定

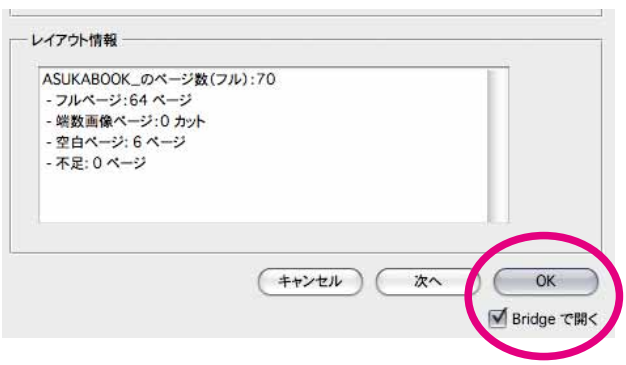
ファイル名用のフォント、バリエーション、色を設定できます。



オプションの設定が済んだら「戻る」ボタンをクリックしてください。

「その他のオプション」の設定が済んだため、「OK」ボタンが押せるようになります。

●「Bridge で開く」にチェックを入れておくと、オートレイアウトで制作されたフォルダが自動的に Adobe® Bridge® で一覧表示されます。



ファイルチェック・メッセージの表示
画像の拡大率が素材に対して 150% を超える、もしくは 50% 以下になるレイアウトがある場合にこのメッセージが表示されます。

解　説

画像の拡大縮小に伴う画質の劣化について

　デジタル画像は、拡大すると輪郭がボケる傾向にあります。また、縮小すると詳細部分のピクセルが失われて不鮮明になる傾向にあります。拡大縮小は比率が大きくなければ印刷において問題となりませんが、許容される範囲は何%なのかは一概には言えません。なぜならば、元になる画像（拡大縮小前の状態）の画素数、画像の中の各ピクセルのつながり状態、拡大縮小を行う作画エンジンの性能、などが影響するからです。
ABPs では、拡大率が 49% 以下になった場合、および 151% 以上になった場合に警告を表示するようにしていますが、元画像が良好であれば、警告を無視して使用されてもなんら差し支え有りません。最近のデジタルカメラは、特に一眼レフデジタルカメラは高画質であり、撮影された画像データの画素数が高いため、拡大率が極端に大きくなければ（もしくは小さくなければ）画像が印刷品質に影響するようなことは少なくなってきました。
　撮影時に Raw データを使用している場合はなおさらです。Raw データは現像時に出力画素数を決めるため、ページの大きさに見合った画像データを制作する場合に大変に有利です。

出力される注文用 PDF ファイルは、必ず Adobe® Reader® で開いて確認を行ってください。
なお、最終的な仕上がりの画質を確認する場合は、表示拡大率を 100% にしてご確認ください。
特に写真画像の詳細部を確認する場合は、Adobe® Reader® で開くだけではなく、Adobe® Photoshop® で開くことをお薦めします。画像の詳細部や色調について、より正確に確認することができます。

手順 6 オートレイアウトにより作成されるファイルの保存先を選択してください。
その後、「選択」ボタンをクリックするとオートレイアウトが始まります。

オートレイアウトが終了すると、右図のメッセージが表示されます。

●オートレイアウトにはしばらく時間がかかります。時間はブックサイズ、ページ数、お使いのコンピュータの能力により異なります。

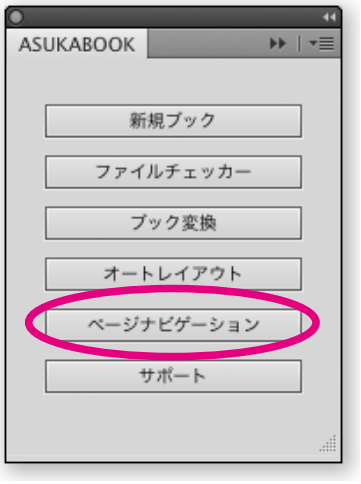
●オートレイアウトでは「表紙ページ」、「ケースページ」へのレイアウトは行いません。白紙のままですので、手動にてレイアウトを行ってください。

11.　ページナビゲーション

「ABPs」では、ブックファイルの一覧を Adobe® Bridge® を利用して行っています。
Adobe® Bridge® では、画像のサムネイルをマウスによるドラッグで自由に並び替えることができます。ただし、ASUKABOOK ではホワイトベースのページ番号をファイル名として利用していますので、このままですとページ並びとファイル名の整合性がとれなくなってしまいます。
そこで、「ページナビゲーション」と名付けたボタンを設け、サムネイルを並び替えてページの順番を変えた場合にファイル名を振り直す機能としました。

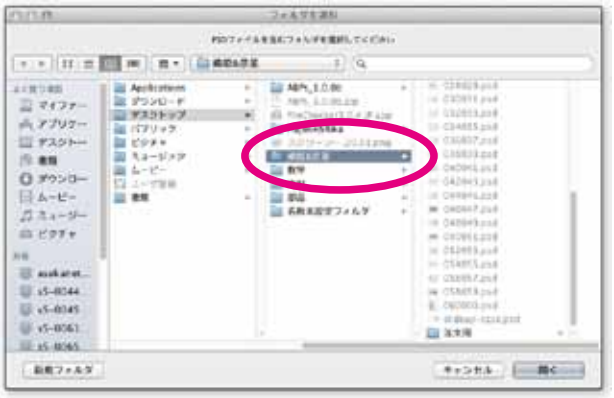
11-1.　ページの並び替え

手順 1 Adobe® Photoshop® の「ABPs」パネルから「ページナビゲーション」をクリックしてください。



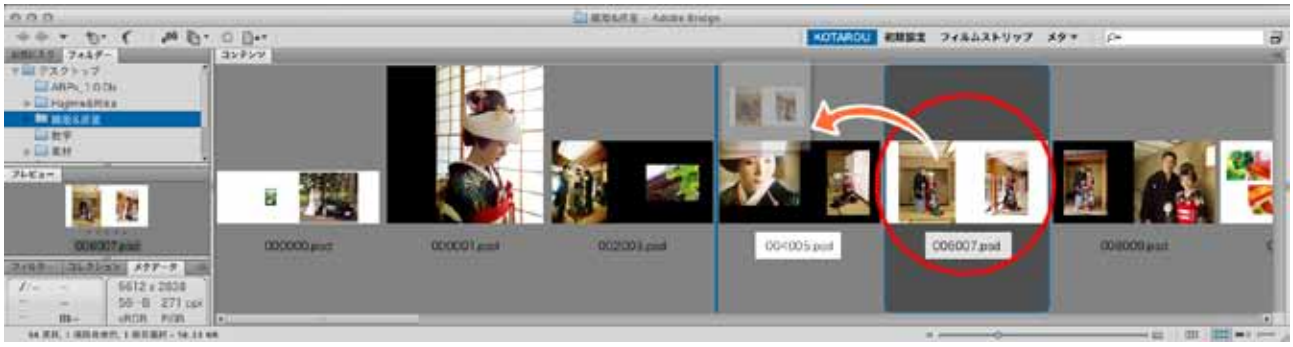
手順 2「ページナビゲーション」ダイアログが表示されます。
「参照」ボタンをクリックしてください。

手順 3 制作中のブックファイルのフォルダを選択し、「開く」ボタンをクリックしてください。



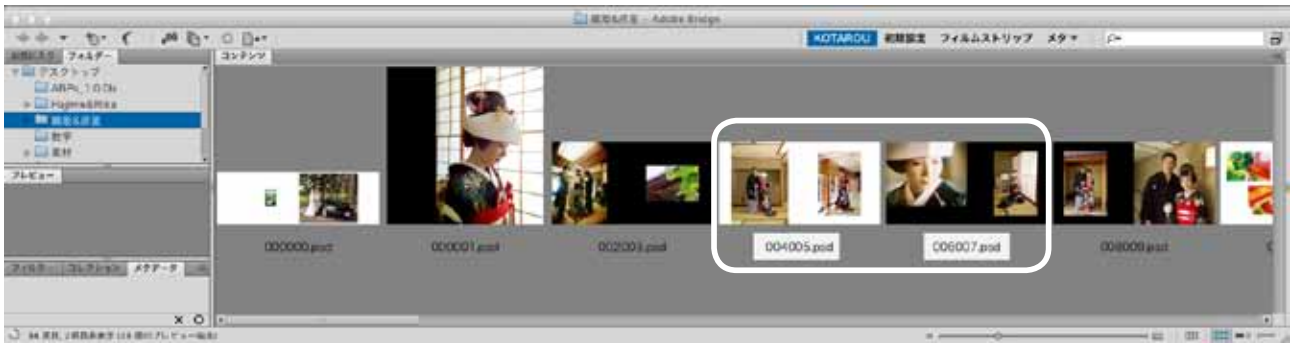
手順4 制作中のブックファイルのページ一覧が Adobe® Bridge® で表示されますので、ページの入れ替えを行ってください。

下記の例では、「006007」ページを前方に移動しています。結果として「004005」ページと入れ替えることになります。



手順5 「ページナビゲーション」ダイアログの「リネーム」ボタンをクリックすると、Adobe® Bridge® 上でのファイル名が ASUKABOOK のページルールに従って変更されます。

●この例では、「006007」と「004005」が入れ替わり、「004005」「006007」となります。



12.　編集上の注意

12-1.　QR コードと注文番号の印刷位置について

12-1-1. 1 冊から制作可能なサービスをご提供するため、写真集に対して固有の目印を付ける必要があります。当社では QR コード（マトリックス型 2 次元コード）を利用しており、裏表紙と本文の最終ページに QR コードと注文番号が印刷されます。レイアウトの際には写真やデザインが QR コードと注文番号に重ならないようにご注意ください。

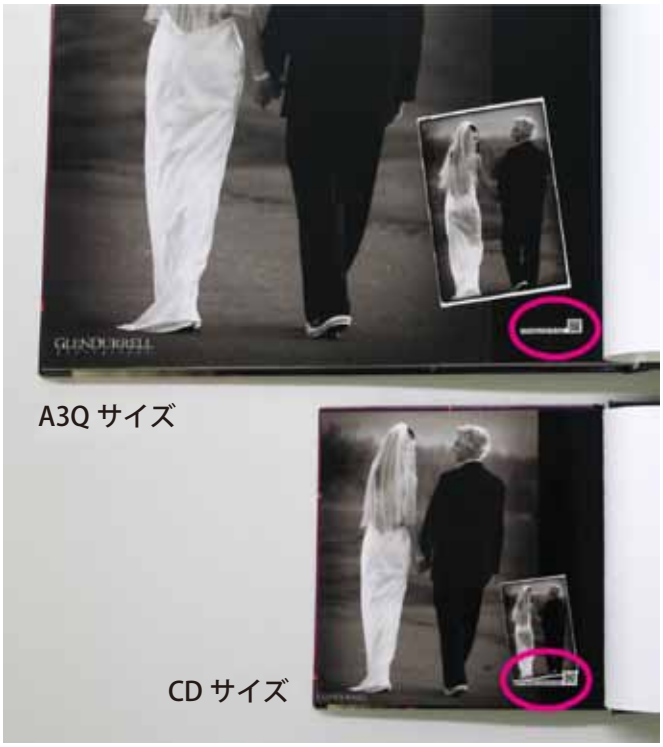
12-1-2. リサイズを行っても QR コードと注文番号の大きさは変わりません。このため、リサイズ後のブックサイズによっては QR コードと注文番号が写真やデザインに重なる場合があります。ご発注の前に、裏表紙と最終ページのレイアウトを必ず確認されるようにお願い致します。必要によってはレイアウトの変更を行ってください。

12-1-3. QR コードと注文番号は下記の位置に印刷されます。

- 「ボード」、「ソフトカバー」では、巻きカバーの裏表紙側の袖部分と、本文の最終ページ（ただし、ボード A4Q と A5 は見返し側に印刷）
- 「ART EX」では、巻きカバーの裏表紙側の袖部分、本文の最終ページ。箱の底面に注文番号のシールを貼付。
- 「ART EXD」では、箱の底面、巻きカバーの裏表紙側の袖部分、本文の最終ページ
- 「ART LX 本革仕様」、「ART LX」では箱の裏面と、本文の最終ページ
- 「ART LX レイフラット仕様」、「ART EX レイフラット仕様」、「ハードカバー レイフラット仕様」、「ボードプレミアム」には、QR コードと注文番号を印刷いたしません。

リサイズ後の QR コードと注文番号の位置にご注意ください。

裏表紙に印刷された QR コードと注文番号の位置
（例はハードカバー）



最終ページに印刷された QR コードと注文番号の位置

QR コードが写真に重なってしまった実例
特に「A3Q」から「CD」にリサイズをした場合には縮小率は約 50% になるため、QR コードや注文番号が写真やデザインに重なることがありますので、ご注意ください。

12-2.　塗り足し領域について

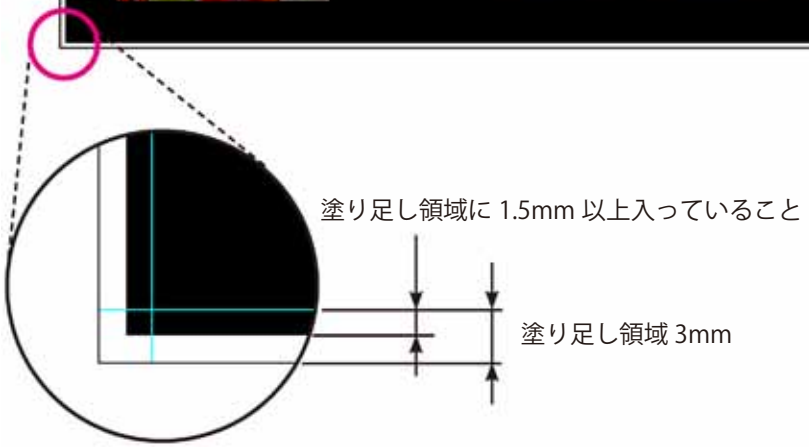
リサイズアクションは、変換元ファイルにおけるブックサイズとレイアウトの関係（画像の位置や比率など）をリサイズ後にも損なわないように作られています。しかし印刷や製本の関係上、どのブックサイズにおいてもホワイトベースには塗り足し領域を 3mm 確保しなければなりません。このため、変換元ファイルを縮小した後に、変換先のホワイトベースの大きさになるようにカンバスサイズを調整しています。このため、背景に白色以外の色を付けている場合、リサイズ後の塗り足し領域に白い部分ができることがあります。

リサイズされたファイルは、ご発注の前にこの白い部分が塗り足し領域より内側（本文内部）に入っていないことを確認して頂くようにお願い致します。

変換元のブックサイズ
例は A3Q

変換後のブックサイズ
例は CD

「A3Q」から「CD」にリサイズをした例。
背景に色が敷いてあると、リサイズしたことにより塗り足し領域に白い部分ができます。背景色や裁ち落としの写真が塗り足し領域に 1.5mm 以上入っていることを確認してください。



◆ご注意

塗り足し領域は幅が 3mm あります。写真集の仕上がり寸法はこの塗り足し領域を裁断した大きさになりますが、裁断の際の寸法精度は± 1mm 程度はあります。このため、写真をページ全体に敷く場合（裁ち落とし、といいます）や、背景に色を付ける場合は、塗り足し領域に 1.5mm 以上写真や色が入るようにレイアウトを行ってください。

12-3.　サイズ変換による表紙のデザイン確認 について

本はその構造上、ブックサイズが異なっても紙の厚みは同じですので、ページ数が同じなら背表紙は同じ厚みになリます。ところが表紙用のホワイトベースは表紙、裏表紙、背表紙が一体となっていますので、サイズ変換を実行すると背表紙の寸法まで変更されてしまいます（背幅が狭くなってしまいます）。

サイズ変換後は、表紙ファイルを開いてレイアウトを確認し、背表紙のレイアウトを修正してください。また、「ART EXD」「ART EX」「ハードカバー」（レイフラット仕様を含む）の場合は、表紙そのものに 3mm 程度の厚みがあるため、塗リ足し領域に白が入っていると表紙の厚み部分で写真から白に切リ替わる様なデザインになることがあり、写真集の体裁が悪く、雰囲気を損ないます。

ご発注の前に変換された表紙を開いてレイアウトを確認し、必要に応じて修正して頂くようにお願い致します。

修正の基本的な要点は、

①表紙のレイアウトを右側に移動する。

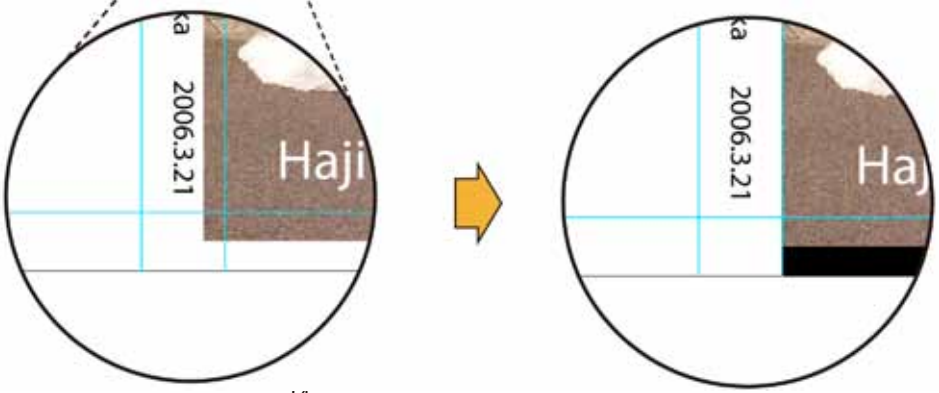
②裏表紙のレイアウトは左側へ移動する。

③塗リ足し領域にリサイズされたことによる白い部分が発生した場合には、写真を多少拡大するか、白い部分を黒など で塗リつぶす。

「A3Q」から「CD」にサイズ変換をした例

修正例
この例では、表紙の写真を右側へ移動し、塗り足し領域に生じた白い部分を黒色に塗っています。

サイズ変換では背表紙のレイアウトも一緒に縮小してしまうため、背表紙付近のレイアウトに狂いが生じます。背表紙に引かれたガイドラインに従ってレイアウトを修正してください。



13.　お問い合わせ

サポートに関するお問い合わせは、フリーダイヤル、E メールにて受付致しております。
下記よりお気軽にお問い合わせください。

■ ASUKABOOK に関するお問い合わせ電話番号

0120-520-410（フリーダイヤル）

電話の受付時間：

10:00 - 18:30 月曜日 - 土曜日
（第 2・第 4 土曜日、祝祭日・夏季休暇・年末年始は除きます）

■ ASUKABOOK に関するお問い合わせメールアドレス

info@asukabook.jp

メールの受付時間：

随時、お受けしておりますので、お気軽にご連絡ください。
また、弊社よりご連絡を差し上げるまでに、多少お時間を頂戴することがございます。

※ 当社はプライバシーポリシーに基づき、個人情報を管理しております。
上記よりお伝えいただいた情報は、お問い合せの回答のみに利用し、他の利用は行いません。

〒 107-0062　東京都港区南青山 2-4-16　2 階
株式会社アスカネット　フォトパブリッシング営業部
フリーダイヤル ◆ 0120-520-410
営業時間 ◆ 10:00 ～ 18:30　月～土曜日
（第 2・第 4 土曜日、祝祭日、夏期休暇、年末年始休暇を除きます）
ホームページ ◆ http://asukabook.jp　E-mail ◆ info@asukabook.jp